

◎日本語支援ステーションの実績報告について

日本語指導を必要とする児童生徒とその保護者への支援の拡充を図り、児童生徒等が日本の学校教育へ理解を深め、安心感をもって学校生活をスタートし、在籍校に、よりスムーズに適応できるよう、令和5年4月、日本語支援ステーションを設置しました。

令和5年度の日本語支援ステーションを通じての指導・支援の実績について、ご報告いたします。

1 日本語支援ステーションにおける取り組みの具体

- ・就学時ガイダンス、アセスメント（転入時）
- ・日本語初期集中指導
- ・進路ガイダンス
- ・就学前ガイダンス・プレスクール（小学校入学前の児童対象）
- ・日本語指導員等の派遣、翻訳・通訳依頼に関する連絡調整

2 主な取り組みの実績（対象児童生徒数）

（1）日本語初期集中指導通室人数 (人)

○回目 開始日	① 4/17	② 5/8	③ 6/5	④ 7/3	⑤ 8/21	⑥ 9/11	⑦ 11/6	⑧ 12/4	⑨ 1/15	合計
小	5	3	7	3	7	2	3	2	4	36
中	4	0	1	1	0	0	1	0	0	7

（2）各種ガイダンス等の参加人数 (人)

	就学時ガイダンス		進路ガイダンス			就学前ガイダンス		プレスクール
	小	中	小	中	保護者等	小	保護者等	新小1
R4	-	1	-	-	-	4	-	-
R5	65	10	4	14	20	12	16	10

3 設置の効果

- ・支援教育課での就学手続き後、すぐに就学ガイダンスやアセスメントを実施できる
- ・学校における、受け入れのための説明などの負担が軽減される
- ・児童生徒・保護者が、就学後にいつでも相談・面談できる場所が確保される
- ・学校からの、日本語指導員の派遣（翻訳・通訳を含む）依頼を、常駐するステーションマネージャーが受けることで、適時適切な支援につながる

【参考】

(1) 日本語指導対象児童生徒の月別転入学数（市立学校） (人)

	前年から 継続	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1	69	7	11	9	10	0	7	6	1	4	3	0	0	127
R2	65	0	1	16	8	5	10	3	2	3	2	1	0	127
R3	83	5	10	5	3	0	6	5	5	0	2	1	0	125
R4	74	7	10	2	3	6	4	7	7	2	1	2	0	125
R5	78	14	8	3	3	15	6	1	10	4	6	0	0	148

※合計は、当該年度の新規転入学者と前年度日本語指導を受けていたが、継続して日本語指導を希望した児童生徒数の和

令和5年度は、148人が対象となっており、過去5年では最も人数が多い。なお、校種別の内訳では、例年、小学生が7割程度を占める。

(2) 日本語指導対象児童生徒数の言語別経年変化（市立学校） (人)

	英語	中国語	タガログ語	スペイン語	ポルトガル語	韓国語	ネパール語	モンゴル語	他言語	合計
R 1	51	8	28	15	8	1	6	1	9	127
R 2	56	5	33	9	9	0	5	3	9	129
R 3	66	5	25	9	7	0	3	4	6	125
R 4	54	11	27	11	4	0	8	2	8	125
R 5	61	15	31	12	10	0	7	1	11	148

※令和5年度の他言語内訳：ギリシャ語、インドネシア語、ラオス語、パキスタン語、ミャンマー語、バングラデシュ語、ビサヤ語

(3) 横須賀市立小中学校の児童生徒数と外国籍児童生徒の内数 (人)

年度	小学校【46校】	中学校【23校】	合計
R1	17,875 (159)	9,285 (61)	27,160 (220)
R2	17,429 (125)	9,117 (53)	26,546 (178)
R3	17,118 (119)	9,007 (52)	26,125 (171)
R4	16,785 (139)	8,732 (31)	25,517 (170)
R5	16,161 (138)	8,590 (34)	24,751 (172)

※ () 内の数字は、外国籍児童生徒の内数

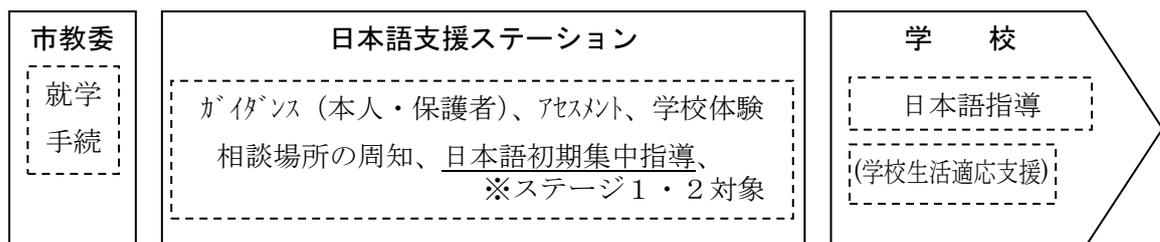
(4) 横須賀市外国人人数経年変化

(人)

年度	ペルー	ブラジル	中国	韓国	アメリカ	フィリピン	ネパール	その他	合計
R1	285	205	739	768	447	1,579	231	1,628	5,882
R2	291	214	773	762	449	1,612	234	1,623	5,958
R3	279	214	772	743	454	1,600	238	1,717	6,017
R4	276	221	765	737	473	1,617	232	1,711	6,032
R5	262	222	784	735	487	1,675	306	1,899	6,370

※神奈川県国際文化観光局国際課調べ（各年1月1日時点）住民基本台帳に登録されている外国人人数

(5) 令和5年度からの就学時の流れ（イメージ図）



※「JSL評価参照枠〈全体〉」を用いたアセスメントによる

表1 JSL評価参照枠ステージ（全体）

ステージ	学齢期の子どもの在籍学級参加との関係	支援の段階
6	教科内容と関連したトピックについて理解し、積極的に授業に参加できる	支援付き自律学習段階 (教員等による日常的な配慮)
5	授業内容と関連したトピックについて理解し、授業にある程度の支援を得て参加できる	
4	日常的なトピックについて理解し、学級活動にある程度参加できる	個別学習支援段階 (日本語指導員を学校に派遣)
3	支援を得て、日常的なトピックについて理解し、学級活動にも部分的にある程度参加できる	
2	支援を得て、学校生活に必要な日本語の習得が進む	初期支援段階 (初期集中指導実施または生活適応支援員派遣、日本語指導員を学校に派遣)
1	学校生活に必要な日本語の習得がはじまる	

※外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント（文部科学省初等中等教育局国際教育課）から引用

※支援の段階欄の（ ）内は横須賀市での支援の状況